

# ぎいん見聞録

## 行政視察報告



### 議会運営委員会行政視察報告 平成29年11月1日

◎佐藤和雄 ○酒井 健 下村喜作 野崎久雄  
横山一雄 武藤元美 笹川信子 長橋一弘

#### ○議会運営について

○新庁舎建設に当たっての議場および委員会室の設備について（新発田市）

平成29年1月4日に開庁したばかりの庁舎を視察した。  
議会運営では、12月議会は法被で出席するのことも聞き、三条市でも議



席するのことも聞き、三条市でも議会を市民にアピールできる取り組みはないのか考えさせられた。

また、行政側の職員は担当議案が終わると退席すること、時間の有効活用として参考となった。

議会報告会の開催では、市民の意見を聴けるいい機会と捉えているとのことであった。議員活動として市民の意見を聴き対応していくこと、議会として市民の意見を聴いた場合の対応はどう違うのか、どちらが市民のためになるのか、三条市でも導入する必要性も含め参考となった。

新庁舎建設に当たっての議場および委員会室の設備について、想定はしていたが、新庁舎建設には長い時間と膨大な費用が掛かることを改めて認識することができた。三条市においても現庁舎の建て替えについて、議会でも質疑があったが、長いスパンでの計画の必要性を認識することができ大変参考となった。



### 総務文教常任委員会行政視察報告

平成29年11月8日～10日

◎岡田竜一 ○野崎久雄 佐藤和雄  
横山一雄 小林 誠 長橋一弘 名古屋豊

#### ○継続的・安定的な部活動の推進を支援 部活動支援員について

（東京都世田谷区）

平成18年4月から部活動を中学校の教育活動としての位置付けを明確にするため、世田谷区立学校管理運営規則に規定し、保護者や大学生、地域の方々から部活動指導に協力してもらいながら継続的、安定的な推進に取り組んでいる。



世田谷区 世田谷区役所

区内の中学校29校に対し400名を超える部活動支援員が活動しており、専門的な知識や経験に乏しい教員を補佐し、生徒への技術指導を行うことにより、教員の精神的な負担軽減と生徒の意欲向上に大きく貢献している。

#### ○人材育成や少子化・高学歴化への対応、就職市場における評価向上のため4年制大学へ

（秋田県秋田市）

平成7年4月に設置した秋田公立美術工芸短期大学を前身として、4年制大学化および公立大学法人化により秋田公立美術大学が平成25年4月に開学した。

同大学は1学部1学科、学年定員100名で社会の大きな変動に呼応し、古い概念にとらわれることなく新しい芸術領域の創造に挑戦するとともに、自然と伝統文化に恵まれた秋田の文化的資源を活用し、芸術の持つ可能性、公共性を探求し、秋田から全国、世界へと自らの芸術的感性と創造性を生かす社会に貢献する人材を送り出す

ことを建学の理念としている。

学生の出身内訳は県外が71・9%、県内が28・1%と県外出身者が多く、男女比は男性が16・7%、女性が83・3%と女性が多く、4年制移行後の1期生となる平成28年度の卒業者は93名で、そのうち67名が就職し進学を含めた進路決定率は87・1%で、他の美術系大学と比較しても見劣りしない結果となっている。



秋田市 秋田公立美術大学

#### ○探求的な授業の推進

（秋田県仙北市）

角館小学校を視察した。授業は教員が一方的に教え込むのではなく、子ども



仙北市 角館小学校

もたちが自身が気付いて、子ども同士の中で学んでいく探求的な授業の推進に取り組んでいる。

また、統一した指導が行えるよう学年が変わっても、担任が変わっても指導の仕方が変わらない、子どもが迷わないための学習指導にも心掛けていく。

#### ○まとめ

学力向上の取り組みについては、実際に授業の様子を見学し子どもたちの自主性を引き出す教育が徹底され、生き生きとした子どもたちの姿を見ることができ大変有意義に感じた。